

# 令和5年度前期「子どもの提案」に寄せられた意見

※明らかな誤字などを除き、寄せられた意見を掲載しています。

## テーマ1 みんなに愛される市役所新庁舎とは？（335件）

提案内容
<ul style="list-style-type: none"><li>子ども連れの方のために、子どもが待機できる遊ぶスペースを設置する。</li><li>地域住民の方が親しみやすいよう、マスコットキャラクターをロビーに設置する。</li><li>ロビーに本だなを設置し、待ち時間によめるようにしておく。</li></ul>
8年後はすでにSDGSを達成する2030年をすぎている。人間が地球の視点になって、自然環境を考え始めている。未来社会に対応する、自然を含みながらも、埼玉県、さいたま市の産業と農業の象徴となるような日本や世界にほこれるような新庁舎をつくって欲しい。 また、今の日本は超高齢社会。8年後も状況は変わらないと思う。だからこそ、子どもから高齢者まで、安心して使えるようなバリアフリー設計を心がけてほしい。
大人だけでなく、子どもも新庁舎を好きになり、楽しくできるように、新庁舎の中に、子どもが楽しく遊べるような、キッズルームのスペースを設けるといいと思います。 また、年寄りの方やつかれた時に休める「休けい所」のようなスペースを設けるのもいいと思います。 市役所が移動した後の跡地には、さいたま市の歴史（特に浦和）や昔から残っている絵画作品やちょうこく作品を展示するのいいと思います。
住民の声に積極的に耳を傾け、その声に応え、行ったことをポスターなどでアピールして住民の方々に知ってもらいたいと思う。 窓口を今よりも増やし、職員も増やして、混雑している時でも、スムーズな対応ができるようにする。 どこにどの施設があるかを分かりやすくする。建物内に職員を配置し、困っている方や年配の人を手伝う。 市役所の周辺の地図をつくり、外に置いておく。
地域の人々が安心できるような笑顔あふれる市役所ではないでしょうか。 私は不安やこわい気持ちがあっても友達笑顔に何度も助けられてきました。
○テーマ1に関して○ “来てみて楽しい施設”にしてみてもどうでしょうか。自由に見て回ることができるようにし、埼玉県の歴史について紹介する。 さいたま新都心の街を眺めることができる、小さい子がちょっと遊べるようなスペースを作る等のことをしたら、「市役所新庁舎って楽しいな。」って思えるような気がします。〈市役所の仕事を知れる市役所見学！〉とか楽しそうだなって思います。
埼玉新都心は交通の要所となっているためなるべく無駄を減らす、だが他の場所は図書館やフリースペースにしても良いと思う。
植物を窓際に植え、1階から2階を市民のふれあいスペースや広報センターとして市民はもちろん、観光客でも入りやすいような雰囲気のある入口をつくってはどうか。
大きな駐輪場やいすを設置する。また、小さな子供もよろこぶように遊び場やゆるキャラのぬいぐるみなどを設置した方がいいと思う。
市役所新庁舎の中に、リラックスできるスペースをつくるといいと思う。なぜなら、市役所は列にならんだり、待ったりすることが多いので、つかれたり、不快な気持ちにならないようにするためには休める場所があると良いと考えたから。
<ul style="list-style-type: none"><li>市役所におむつをかえるスペースや、授乳できるスペースなどをつくる</li><li>Free WiFiを設置する。</li><li>「新都心」という名にふさわしい建物を建てる。</li><li>バリアフリーに・施設や実際の職場を見学してもらい興味をひく</li><li>広告を出す・外国語対応に</li></ul>
その土地の有名なものなどから、キャラクターなどをつくり、子供たちが親しみやすいようにする。
市役所新庁舎では、多くの人々が楽しめて便利だと感じてもらえるように図書館や認定こども園、イベント（コンサートなど）が行なえるホールがある総合的な施設にすると良いと思う。 また、さいたま市の文化や伝統行事、農業などをPRするコーナーもあると良いと思う。 市庁舎の前や近くを公園にしたりすることで地域の人や市外の人々も利用すると思う。
市役所の中に公共スペースを設ける。また、駅と通路でつなげ、行きやすくする。
子どもだけでも行ける施設があると良いと思う。高齢者と子どもがふれ合える施設があると良いと思う。外から見て面白いといいとおもう。
スタンプラリーを開催する(市役所や駅に設置)。写真撮影スポットを設置する。市役所からの見晴らしをよくする。緑豊かにする。 目安箱の設置、ヨガとかができるようにする、など。
新しいさいたま市役所には、屋上に木をうえたりして環境によいようにして、きれいな町をつくれるようにしてほしい。 また、最新技術を生かして人工知能を導入してみるのもいいと思う。

提案内容

色々な人が訪れることができるよう、様々な設備を整えたいと思います。  
例えば、スロープやベビールームなどを作れば良いと思います。

だれでも気軽に来ることができる図書館をつくる。

市長のお金ではなく、さいたま市民のものなので、余計な部分に金を使わず、地域産業の発展のためにもさいたま市やその周辺の市などの企業で競合させ価格を下げる。安全性の高い建物を作る。公共交通の利用のために、駅付近に作ったり、バスの利用促進を行う。環境にも配りよさせる。

市役所のとなりにあるコクーンシティと連携をして、イベントをしたりする。

従業員の人が、みんな笑顔でいてねいに接客する。景観をきれいに美しく。

みんなに愛されるためには、やはりみんなに愛されるようなものにするべきだと思います。

市役所の匂いから、堅くなるしさを感じるので、もっとさわやかな匂いにしてほしいです。  
あと、アメ玉とかおいてもらえるようになったら良いと思います。  
室内ももっとめでわかるようにしてほしいです。もっと笑顔で働いてほしいです。とにかくふんいきを明るくしたら、子どもはとりあえずうれしいです。

- ・年に2、3回（複数回）幼い子供が遊べる時間、場所を用意する。
- ・市役所の近くに児童館や公園を作る。
- ・こども食堂などをして、貧しい人々を助ける。
- ・日本の昔ながらの遊び（けん玉、こま）などをする。

誰もが入ることに抵抗がなく、さいたま市がみんなのために何をしているのか知ることができるところ。  
さいたま市民どうしや役員さんと交流する場所やイベントがあれば良いと思います。

私達は、誰でも気軽に来ることができる市役所にしてほしいと思いました。  
その具体的な提案として、市の中心であるさいたま新都心駅と地下直通にして、行く時の手間を省けるようにしたり、カウンセリングルームや無料で食事を提供する子供食堂を作って、子供から大人まで気軽にこれる市役所にするということを提案します。  
その他設備についての提案として、市役所の上に展望台や市の歴史や伝統について学べる資料館を設置し、よりさいたま市に興味をもてるような市役所を作ると良いと思います。

- ・市役所をプラスチックの再利用として、市民たちに、ゴミのリサイクル、リユース、リデュースなどをかたりかける象徴にする。
- ・あんまりお金をかけない。
- ・せつでんする。
- ・木をはやす。
- ・しゃくしょにプールをつくる。
- ・市役所をテーマパークにする。

親が手続きなどを行っている間に子供を預けることができる場所や、市役所の中で休むことができるカフェなどを併設した庁舎になると良いと思う。

みんなが、市役所のことを知ってもらうためにコーヒーや水、ジュースなどを無料提供したり、子供連れができるように子供が遊べるコーナーをつくる。また、市役所新庁舎の周りに市の花や、県の花を植える。

- ・さいたま市のマスコットをテーマにした公園、アスレチック。そこで毎年1回祭りをを行う。
- ・地域の産物を使った、レストランまたは、喫茶店。窓やガラス戸を増やして二、三階程度の高さにし、横幅を広くして、オシャレにする。

- ・なにかの手続きをする時、保護者が安心して子供を預けられるキッズルームを作るべきだと思う。
- ・市民の生活に関わるためにさいたま市は無料の図書館や実習室を作れば良いと思う。
- ・訪れた人にこれまでの活動と今している活動を知ってもらうために展示をする施設を作れば良いと思う。
- ・この提案書のようなアンケートを置いたり、QRコードでデジタル上でのフォームをたち上げたりしてさらなる改善のをぞめるようにしてほしい。（とくめい投票あり）
- ・「さいたま市の魅力」という名目でパンフレットの作成や地図の作成をしてほしい。
- ・長時間の手続きの時の待ち時間としてフードコートの設置をしてほしい。
- ・窓口を増やしてスムーズな手続きをなるべく出来るようにしてほしい。
- ・市の行事の宣伝を出来る掲示板を作ってほしい。

新しい市役所の形をさいたま市の有名なものの形にして面白くさせる。

- 信らいてきる場所に
- ・少子高齢化→あすかりほいく
  - ・介護しせつなど・せいけつに→週一に（土日とか）そうじボランティア、交流会など・埼玉のいいところフォトスポット→背景を自然風景、ごとうちキャラと撮れたりなど

提案内容

今、高齢者がとても増えているがその大半は運動不足な高齢者がしめているため、市民プールセンターや、市民交流スポーツセンターなどの建設をしたり、少子化が進み保育園、幼稚園に入園できない幼子のために、一時的にあずかる保育所の建設などさいたま市が緑あふれる町にするため、大木などの発芽センターや花を開花させるセンターなどの建設をして、問題や、こうけんのために活用することにつなげる事ができる。

テーマ2の方でも書いたとおり、重々しいだとか、近寄りたいたいみたいな感じがするので、人々が利用するビルと併設したりすることがよいと思いました。

常に利用ができる自動販売機やガチャがある休けい所をつくってほしい。  
フリーWi-Fiをつかえたり、ベビーコーナーもつけて近くにレストランもあるような住民がつかいやすい場所、入り口を2か所つけ、出入りしやすいようにし、住民がつかいやすいふんいきにしてほしい。

- ・市役所の周りに季節の花を植えて、はなやかなイメージをつくる。
- ・市役所の建物の色をグレーなどにとどまらず、固いふんいきから色を明るくして、老若男女が関わりやすいところにする。
- ・外見だけではなく、市役所で働く人も市役所に来た市民に話しかけるような口調を使う。

朝の電車通勤時に学生用と大人用に車両をわけた方がいい。←例えば7時から9時 電車でワイファイ使えるようにしてほしい。  
何円分か観光チケットをみんなに配る。遊ぶ場所をふやす。

子どもから大人まで楽しめたり、写真スポットになったり（温泉を作ったり）するところをつくったら観光地のようになりより有名になって訪れたいかなと思います。  
訪れた人が安心して来れるように、防はんしっかり 保護者と来て楽しいと思われるようにする。  
2週間に1回イベントを行って、スライムやロボットとか、ダンボールでなにかをつくるなどして、子どもから大人まで楽しく学べる施設にする。  
アスレチックなど難易度がいろいろあるものをつくったら、何度も挑戦したくなってたくさん来てくれるのではないのでしょうか。  
そうすればテレビなどでも紹介されたりバラエティ番組とかでもロケ地のようになるかもしれません！（人気がある冠番組などはおもしろいし、行く可能性がでてくるかも～）

私の住んでいる近くに市役所ができるので人が集まるような、カラフルというふうが目立つわけではなく、かっこいい大宮図書館や大宮門街のような見たいにしてほしいです。私は、大宮駅から徒歩5分ほどの場所に住んでいます。  
そのため、さいたま新都心のコクーンシティには、1ヶ月に2・3回は行きます。（土日家族と）  
となりのバス停を見たときにすごく便利そうだなと思いました。  
ここで私からの提案です。新庁舎を見学し、さいたま市のみ力を発信するというツアーのようなものを取り組みとして、行えばよいと思います。また、地下をつくって、子供も遊べるようなブースや活動をすればいいと思います。大宮区民としてのお願いでした！！  
応援しています！！成人式などを後援してほしい！

有名な人（市長など）と直接握手などができるような場所を作る。夏の熱中症回避の場所を作る。子供が遊べるような公園を作る。  
悩みを相談できるカウンセラーを設置する。

- ・人気アイスが安い値段で食べられる夏げんていのカフェをつくる。
- ・高齢者が庁舎内を移動しやすいように動く歩道をつくる。
- ・図書館をつくり、子どもが好きな体せいで本を読めるようにゆかがクッションのようにやわらかくなっている広場を中につくる
- ・市内の中学校に部活動などが日ごろの成果を発表できるような場所（ホールなど）と、きかいを設ける

子どもが気軽に通える図書館、学習じゅく等設置する。地元の産物を買えるような設備。月や年に何か1つくらい祭りをつくる。（創立日など）

明るく、居心地の良いふん囲気がある庁舎

地域の伝統を知ったり、感じたりすることができるようなコーナーをつくれればいいと思う。

設備をきれいにする。

高齢者や幼児にやさしいところがいいと思います。

だれでも相談できるような施設があると良いと思う。だれでも地域づくりに参加できるシステムのようなものはどうか。

外見をよくする

気楽にいけるところにする。

みんなが気楽に行けて相談したりできるようなところ。

提案内容

待ち時間さく減のための混雑度表示システムの活用、ロボット導入。浦和の特産品をモチーフにした設計など。  
 交通アクセスをよくするための市役所に行くバス（無料）。住民同士が話し合える相談コーナーの設置。図書館の設置。  
 こども食堂などの弁当販売、地域の特産物を活用したお弁当などの販売。  
 広い駐車場、駐輪場。  
 コクーンで使えるポイントカードなどの配布（条件つき）。  
 「さいたま市の魅カクイズ」のようなイベントを定期的に開き。県庁、国、区役所などと連携するシステムをつくる。  
 ネット上、紙上などでアンケートを実施。十年先、何十年先、百年先も使えるような役所づくり。税金の使いすぎには注意。

フードコートや、お得な情報を入手できるような空間、要するにひまをつぶせるような施設があると良いと思います。

- 子供の遊べるスペースや売店をもうける。
- なにかイベントを開きする。
- さいたま市の市役所にスタンプラリーをつくる。→全部集めたら景品GET！！

いつ来たらスムーズにできるかなどを来る前に分かるようにするために、混んでいるか空いているかを分かるシステムを作った方がいいと思います。

市役所新庁舎の周りを花だんで囲み、（もちろん出入口は開けておく）四季折々に変化する景色が楽しめたらと思います。  
 一度、見に来たり、用があってそこに来た人達全員がまた来たいと思える場所がいいですね。また、近くに公園などを作り、小さなお子さんでも楽しめると、なお良いと思います。

市役所の建物自体の色を親しみやすくしたり、市役所のまわりをきれいな庭みたいにすることで、見ためを、人に受け入れられるようにする。バリアフリーや入り口への案内を分かりやすくして、どんな人でも使いやすいようにする。  
 UDフォントや、色覚障害がある人もみやすい色で、庁舎をどの人でも使いやすい公共施設にする。

- 牛みたいなキャラの着ぐるみをつくり子供が来たらお菓子をあげる。
- 月1の楽しいイベントをつくる。
- だれでもきなさいという雰囲気がある。

- お菓子配る
- 市役所独自のキャラクターをつくる。
- 子供とジャンケンして子供が勝ったらお菓子
- 市役所で相談したい親がいた時のために、子供が遊べる場所をつくる。
- 雰囲気をよくするために、花を育てたり、生き物を飼ってみたり…。
- 社員の態度をよくする。（あいさつなど）

- 子どもも愛着を持てるように、マスコットキャラクターがさいたま市の歴史を紹介する場所をつくる。
- 外観を良くするために植物を植える。（花・低木）

誰でも行きやすいように、安全でバリアフリーを心がけた施設にし、市役所の見学やイベントを行い、様々な年の人に興味を持ってもらう。

提案して、採用されたら、なにか景品がもらえるようにする。子供が利用しやすいように、大人は優しいですよ～アピールをする。  
 市民に対するアンケートを積極的に行う。

外国人でも利用しやすくなるように、ほんやくできる人を募集したり、公務員の説明力を高めたりする。市役所の中がきれいな場所。

キッズスペースをつくる。マンガスペースをつくり、長い待ち時間を少しでもつらくないようにする。まどぐちをいっぱいつくる。  
 いすを大量に置く。  
 けいこうとうを使うと暗く感じてだるくなるから、LEDをつかい日光を中に取り入れて明るくし、さらにゆかやかべなどを白をベースにつくる。あとコンビニと食堂とじはんきをじゅうじつさせ、暗いふんいきのある場所をてっていつぶす。  
 また、ロボットなどをどうにゅうし、メディアにとりあげられるようにして全国にそのそんざいをしらしめる。

市役所で定期的にイベントを行ったり、壁に子供たちが絵をかいていいようにするなど、市役所に親しみやすくする。

商業しせつと並設する！？

足が不自由な人のためにスロープをつけたり目が不自由な人のために市役所に点字ブロックをつけたりする。

政治に関係する仕事をしている人は、ほとんどの人が票を集めるためとお金のために、老人に「だけ」優しい社会をつくっている。  
 だから、若者にも優しい社会をつくってほしい。それから、こういう紙はデジタル化したほうがいいと思う。  
 そうすればサイトを1つだけ作ればいいし、紙は無駄にならないからだ。この紙を印刷するだけで98000円かかってるし、  
 どうせ集めた情報を入力するのなら、最初からデジタルでいいと思う。→何かしらの、「この市のシンボル！！」と誇れるものを作れば  
 人々が訪れるようになると思う。（歴史的なものじゃなくていい）

- 余計な物をつくらず、公共施設が充実した市役所。
- 有能な市役所職員たちの市役所。
- 市民たちの意見を積極的に取り入れる市役所。
- 愛されるように取り組むべき。
- 市役所付近の地域の緑化工作と同時に公園の数を増やす。

提案内容

行った回数に応じて景品がもらえる。

カフェテリアを作る。子づれの人のため、メニューをたのんだら 無料で、りにゅう食をつけられるようにする。  
りにゅう食はファストフードの子ども向けメニューみたいにつけるかつけないかを選べるようにする。

さいたま市内の学校にエアコン設置を義務づけさせる市役所。春夏秋冬にイベントを一回ずつやる市役所。

市役所に埼玉県ならではの物の絵を書き、行ったら埼玉県の物を書いてあるバッジがもらえるようにすれば良いと思う。

子どもづれの大人が来たときに、子どもが遊べる場所や、子どもを見てくれる人をせっちしている。  
場所がわかりやすいようにタッチパネルで音声を出したり、がめんでせつめいしたりして、だれでもきやすくする。  
外では、きんちょうをやわらげるため、きれいな道や、いけをつける。

・スポーツセンターを設ける ・アニメとコラボする

・屋上が緑におおわれて、環境（地球温暖化）にはいりよした建物をたくさんつくる。  
・建物の高さをとても高くする（富士山なみの高さ）。

老若男女、共に楽しめて、利便性のある場所だと思う。  
本当は、誰でも行きやすいように複数あるのが楽だと思ったけれど、それは難しいので、交通機関が発達している土地にあるのが理想。  
市役所周辺を緑豊かにして、環境を良くする。  
うるさいのが嫌な人もいると思うから、子供のスペースと分けて作ってみる。  
近くにさいたま新都心駅があるから、わざわざ電車に乗って市役所まで来てくれた人のためにも、内部で駅と繋がっていると便利。

市役所新庁舎の周りを線で囲むようにし、誰でも入れるような入口前のスペースをつくと良いと思う。  
また、政治に対する距離があり、選挙への投票率が下がっているため、距離を少しでも縮めるために、直接市民の意見を市に言えるような窓口を、より分かりやすくして設置すると良いと思う。

・さいたま市の名物を販売したり、学習スペースやキッズルームをつくったらいいと思う。  
・大人も休けいできるカフェを設置するといいいと思う。  
・屋上などにピオトープを設置したり、緑のカーテンを設置するといいいと思う。

テーマ1 まず、新しくなる、変わると聞くと、良いイメージもでてきますが、不信感というものもでてきます。  
なので、「愛される」の前に、「信頼される」というのが重要になってくると思います。  
そして、その不信感というものは、子供からも、出てくるので、目的、理由、メリットの3つを全世代に発信すると良いと思います。

市役所に行く機会は少ないと思うので、・子どもが遊べる部屋・休けいスペース（誰でも利用できる）などのスペースがあるといいと思います。  
子どもから高齢者までみんなが利用できるスペースがあることで、みんなに愛される市役所新庁舎になると思います。

・学習スペースを設置する  
・子供から大人まで楽しめるような企画の用意  
・障害者も入りやすい設計（スロープの設置など）  
・かわいいマスコットをつくる  
・食堂の設置  
・図書館の設置  
・さいたまの歴史展示（パンフレット）  
・たまに無料の品物を配る。（消しゴム・定規など）

みんなに市役所が愛されるためには、市役所がみんなを愛してないといけないので、いろんな人が使える工夫をすると良いと思います。  
・スロープの設置  
・音声で道をガイドしてくれる  
・外国語も表示したり、点字ブロックの設置  
・駐輪場、駐車場が広い  
・子どもが待ち時間に遊べるキッズスペースの設置などすれば良いと思います。  
そうすれば、みんな市役所にいきやすくなり、便利な市役所として、みんなから愛されるようになると思います。

市役所新庁舎に子どもも遊べる広場やカフェテリア、体験場、休けい場などのご楽施設を建てる。  
国民一人一人がよりよく暮らすために国民の意見を聞き入れる。イベント行事にも協力をする。

スタッフの接客が良い バリアフリーが多い

大人でも子どもでも楽しめるようなイベントを開きたい。  
また、若年層向けのキャンペーンを行うことにより、SNSで話題となる可能性が少しでも出てくる。  
月に何度かイベントを行うことにより、役所に何度も通う人が出て愛されることとなると思う。  
さいたまスーパーアリーナとのれんけいを深めていく！

提案内容

市役所を白・黒・茶などのシンプルな色にして、おしゃれできれいな内装にする。  
木を基調とした感じの建物だと暖かみがあって、おとずれやすいなど感じる。  
15階建てにしてエスカレーターで行けるようにする。エントランスは広めに取ってほしい。  
子どもは暇だから遊べる所をつくる。レストランを何店か入れる。(5~7店)  
本棚を置いて文学にふれられるスペースをつくる。(オシャレなかんじ) ゲームにでてくる風なもの。

さいたま市の消費税を5%にして、庁舎の中に金塊を置く。

- ・自然豊か→来るたび楽しいと思えるようにする。
- ・木造建築→環境に優しい
- ・太陽光パネルの設置。
- ・AIロボットによる人件費の削減→税金を少しでも減らす。
- ・ペーパーレス化→資源を大切に！(書類の電子化)
- ・市役所内に子どもを預けられる場所をつくる。→子連れでも安心して来れる。
- ・窓口を増やして待ち時間を減らす。
- ・待ち時間に外に出ることができるようアプリで待ち時間を確認できるようにする。
- ・市役所にwifiを設置する→待ち時間にも仕事ができるようにする。など…・360°の防犯カメラをたくさん設置する。

まだ埼玉新都心は新しくできた駅なのでよく知らなく、困っているけど分かんない人が多いと思う。  
だから、もっとみんなが行きたいと思ってくれるように、外側に花とかを植え、市役所の中に、仕事体験場や気軽に来れるような  
昼食スペース・相談所・カフェテリアを作り、子どもでも大人でも楽しめるように色々サービスの提供をしたらいいと思う。

気軽に訪れることができるように、簡単なイベントが定期的にあるとよいと思う。→スタンプラリーとか  
子育て中の親が苦勞しないようなスペースがあるとよいと思う。  
多目的トイレなど、幅広い人が利用できる設備がそろっているとよいと思う。  
受付に来た人が、「来てよかった」と思える場所になるとよいと思う。

提案 スカイツリーより高くてきれいな建物はみんなが愛すし訪れたいと思う。(テーマ1、市役所)

- ・埼玉に関するグッズのコーナーを作る。・超巨大のひな段をつくる。(置く)

建物全体を、純金で囲う。建物を高くする。スーパーアリーナの内部につくる。子どもが遊べる所ないと  
駅から徒歩24,3秒以内 ホテルをつくる。ピンク色 ついでにサッカー場もつくって下さい。無料で遊べる所。  
物価が高い… レッスのサイン会開いてください 三苫のサイン会もください。

- ・屋上に、遊べる施設。(カフェ)
- ・勉強できるカフェやスペースを置く。
- ・ジンジャーエールの自販機を置く。
- ・図書室を作る。

それより公務員(主に教師)の給料を高くしてください。移転はなぜするんですか?そもそもそれがわかりません。

純和風にして観光地にする。市長とかいわゆる「おえらいさん」の部屋をまとめて一つにして余った金を教育に使う

- ・カフェを設置する
- ・きれいな庭をつくる←見学できるようにする
- ・映えスポットをつくる

- ・子ども・大人・老人かんけいなく興味もてるような場所

交通アクセスが良く行きやすい所。  
また、他の施設に比べて違う取り組みをするなど見学したり通ったりする魅力のある所。  
並びにさいたま市以外の人でも来てもらえるように市役所内の規模の小さい施設を市外に移転させ、さまざまな人が来やすい所。  
また、過去の例から長く同じ場所にあると愛されたり愛着がわきやすくなると思ったので何年も同じ場所に市役所を置いて移転させない。

きれいで清潔な市役所。対応が良い市役所。

市民にやさしく接し、様々な活動をして、市民を助けてくれる市役所。きれいな市役所。

身近なぬいぐるみやテレビを置くことによって親近感わく楽しい市役所になると思う。

庁舎の目の前に大きな庭があって、噴水があったりたくさんお花が咲いて木がたくさんある。庁舎をお城の形にする。  
子どもがさいたま市について楽しく学べるように子供の部屋をつくってアニメを流す。子どもの部屋担当の職員はかわいい服装をする。

- ・自販機の飲み物の値段が高くない・トイレがキレイで使いやすい

提案内容

すごくきれいな市役所。

1.さいたま新都心駅のまわりにはいろいろな場所があるので、地図にまとめたり、その場所1つ1つについて説明するコーナーがあればいいと思う。

緑と水を基調とし、多くの植物と噴水のある公園を近くに開発すること、またその公園内にベンチを多く設置することで人々の良い休憩場所となり、心地良いこいの場となるのではないかと。また、市役所にモダンアートを取り入れることで近代的かつ華やかな市役所になるのではないかと。

従来の市役所の内部はイスなどグレーの物が多くて暗い印象でした。なのでもう少し内装を明るくした方がいいと思います。また市役所には子連れの方もいるので子供がたいくつをしないように遊び場を作ったり、折り紙コーナーやお絵描きコーナーを作ってそこに担当者をつけて子供に折り紙を教えたりするというのが私のアイデアです。あと、よく大人が市役所の人にはムスッとしたイメージがあると言います。そのようなイメージを持たれてしまっている原因を探して笑顔で接客するのいいと思います。市役所内にフォトスペースや軽食店などを作るのもいいと思います。

庁舎を現代的で、おしゃれなデザインにするのがいいと思う。単純な方法に見えるが、たくさんの人に来てもらうために、興味をひくという点で有効だと思う。あとは、子連れの方も来やすいようにキッズスペースをつくったり、スロープやエレベーターなどのバリアフリーに配慮した設計にすると様々な人が来やすいと思う。

しっかりと仕事をする、たてものをきれいに つくる、はば広い層に愛されるように。子どもが遊べるような場所をつくる。

庁舎ではなく、市役所のはたらきが愛されるべきだと思う。

定期的にトイレのそうじをして、たくさんの人がトイレを気持ちよく使えるようにする。子どもたちが遊べるように絵本を置いたり、ぬいぐるみを置いたりする。店員の対応をもっと優しくする。

市役所内に乳幼児があそべるようなスペースや保育園をつくったり、屋上などに様々な植物をうえることで皆のいい空間になると考えられる。また、市民の意見をきけるような施設や紙に意見をかいていられるようなボックスをつくることでよりよい市役所に出来ると考えられる。

従来の市の業務を行うためのかた苦しい場所ではなく、市民会館のような感覚で市民が気軽に入れるような施設にすべきだと思う。ふれあいのコーナーやSDGs(未来)について学べたり、さいたま市の昔(カコ)について知れるようにすればよいのではないかと。

- 多くの人利用しやすいようにする→バリアフリー
- ユニバーサルデザイン
- 子供などが利用する遊び場(子連れの母親も行きやすくする)
- カフェなどの飲食スペース
- 市役所内のデザイン(やわらかい感じ)

- 空港やショッピングモールのように開放感がありスタイリッシュで入りやすい庁舎。
- 何でも相談できるような場所を入口近くにおく。
- 外装の色は濃すぎず汚れが目立たずいつまでもきれいな見える色

• 役所としての機能だけでなく、気軽に入れる公共施設としての機能も兼ねたものが良いと思います。例えば図書館のようにたくさんの本を置いたり、ゆったり本の読めるフリースペースを設けたり、公共ホールのように、ホール、楽屋、練習室、多目的スペースなどを設置し、貸出を行ったり、公園のように小さな庭を設けて開放する、といったことをするのが、僕は良いと思います。

まず、市役所新庁舎ではこれまでのよりもスムーズに行政やサービスなどを行えるようにするために、それぞれのサービスなどの窓口を増やし、一度に対応できる数をこれまでよりも増やすのが良いと思います。そして、市役所新庁舎に、行政やサービス以外の市民などが利用できる便利で、市民がより生活しやすくなる機能を可能な限り多く追加するのが良いと思います。さらに、市役所新庁舎に追加する機能は市民からの意見などをもとにして、どのようなものにするかを決めて、市民がより生活しやすくなるような状態をつくるのが市にとっても良いと思います。

まずは市役所のつくりだが、エスカレーターはあまり積極的に作らないほうが良いと思う。なぜならば、歩きの遅いお年寄りなどの人が訪れることもあるからだ。そしてエレベーターは入口からすぐ、階段が一番奥が良いと思う。バリアフリーを第一に考える。次に役員構成だが、人は第一印象を大事にする癖があるため、比較的接しやすいタイプの人を前面に押し出す感じで対応する。

みんなに愛される市役所になるには、まず市民との交流の場をつくり良好な関係を作ることが大事だと思う。そして観光施設やお店、公民館などを市役所の中に作り人々の憩いの場として利用してもらう施設を作る必要があると思う。また市役所の外に、スポーツ施設や公園などの地域の方々や幅広い年齢層の人に楽しんでもらえるような場所を、設置していただくのはどうでしょうか？

さらに、市役所庁舎はさいたま新都心駅の近くにあるため、市役所とさいたま新都心駅を結ぶバスなどを通らせたり市を循環するバスを作ることでさらに市の住民との交流を深めることができ、活発で協力的な市を作ることができると思う。

提案内容

豊島区役所は区役所が3階くらいから10階(?)くらいまであって、12階から49階まで(11階はエントランスみたいな感じでよく小学生とかがいったり休憩したりします)住居になってます。建物自体きれいです。区役所も広くてきれいでみんな好きだと思う。2階には薬局みたいなのと保育園と歯科があります。1階にカフェみたいなとかコンビニもあります。地下2階は東池袋駅とつながっていて地下1階は自転車が止められるところです。(駐車場もあります)こういうのにすればみんなに愛されると思います。

そもそもお役所に愛着は求めなくてよい。働く人や訪れる人が「早く帰りたい」と思われぬような建物を作れば良いと思う。まずインテリアを豪華で物々しいかんじではなく、ふつうの人の家のような、質素だがなじみのあるかんじをかもし出せる物に変える。やたらとおしゃれで近よりがたいかんじはいらぬ。また働いている人の服をスーツにするのは緊張するのでやめた方がよい。私服にちょっとした上着だけでよい。やたらとだだっ広いのも空虚なのでやめて、1つ1つの部屋を必要以上に広くしない。そして食堂でのメニューを増やす。ファミレスにあるドリンクバーの機械などをおいたり、おかずやデザートのパリエーションを増やす。汚しても気にならないように、机は木でつくる。

- 駅から行きやすいように庁舎を作る。具体的にはコンコースの設置など
- 自然の素材を用いた開放的な空間があるようにすることで利用者に愛されるようになる
- 教育活動などでも市役所の会議室等を利用できるようにする
- 市内の多くの地域(大宮など)を紹介できるようにする

テーマ1:市役所内に人が集まって話し合える空間を作る。相談カウンターなどで色々な相談を受け改善したりできるようにする。相談内容:子育て、いじめ、他の色々な案件相談しやすい環境を作る。

「愛される」というのが難しいが、役所というかたい印象を少しでも柔らげるように、(私の住む区の役所もそうしているが)ガラス貼りにしたり、外から見て自然の色と少しでもなじむような色の壁にしてみる。また、(これは既に実施しているのか…?)市役所内に市民のためのホールをつくり、そこでワクチン接種をしたり、市内の小中学校の生徒の作品などを展示してみても良いと思う。そうすることで、市役所に少しでも多く人が集まり、「みんなに愛される」市役所に近づくとと思う。また、市役所内に薬局やコンビニなどをつくっても便利さがまずと思う。

市役所だけの機能ではなく、子どものための施設なども併設する。飲食店などを入れる。

市役所の壁をペンキでぬってインスタ映えできるようにしたり、ガラスばりにしておしゃれにしたりすると興味を持たれると思います。あと、中にレストランを入れたり、赤ちゃんや小さい子が遊べる施設と、相談所を作ったりすると良いと思います。

駐車を広くする 中に大きなコンビニを作る 階段を少なくする

いちいち市役所に行ってやらなければいけないことは、全てオンラインでできるようにする。たくさん室内テニスコートを作る。図書館や自習室など休める場所や夏にすすめる所を作る。市役所ピアノ

公園や、公共の機関などを敷地内において人々が集まるようにする。

カラフルにして音をながす プリクラ設置 米を無料で配る

子どもたちが訪れやすいように敷地内に公園や子どもが遊べる場所をつくる。塗装を明るい色にする

地域の子どもたちが市役所に積極的に意見を提案することのできる制度をつくる。

現代的な構造にしたり、テレビやSNSで人気ある有名人たちに紹介してもらったり、すればいいと思います。

- ①皆にこのまれるようなキャラクターをつくる。(可愛いものなど)
- ②積極的に地元の人々を受け入れて行事をしたりする。
- ③その市役所につとめる人は、お客さんに対して失礼のない態度をとるようにする。(笑顔・あいさつ・言葉づかいなど)
- ④地元の人たちに市の歴史を分かりやすく伝える機会をつくる。
- ⑤市役所につとめる人のコミュニケーション能力をあげ、さらなる人材育成を目指す。

月1や長期休みにイベントを開催して市民や他の地域の人々が参加できるようにする。駅近くに建設して休けいスペースやカフェテリアを作ってランチやおやつを食べれるところにする。その市に住んでいる人以外も楽しんでもらってさいたま市に住みたいと思ってもらう。

たくさんの方が訪れたい場所にするために、室内公園や、図書館、カフェなどを中に作ると良いと考えました。そうすることで、人々が遊びや、学びや、休息をとることができて、みんなに愛される市役所になると考えました。

愛されるためにはテーマ2と同様に訪れたい場所になった方がよいと思う。また、とくに子ども(小学生以下)や高齢の方から愛される場所にするとういと思う。そこで、例えば近くの小学校と連携して社会科見学などで訪れることやイベントを土日とかに実施したり、放課後の時間帯に小学生を対象とした何かをやったりするとういと思う。さいごに、私が考える1番大事なことは、「いつでも来れる、来やすい」ということだと思ふ。市役所というところあまり行く機会がなく、親と行くイメージなので、子どもだけでも来やすいような従来とはちがう方が愛されると思います。



提案内容

食堂がほしい 周りが公園 図書館がほしい えきちか ロビーがきれい

市役所新庁舎の敷地内に木や花を植えることで、色あざやかにして、人々に親しみやすい雰囲気を作る。  
新庁舎の敷地等で、イベントなどを時々、開き、市民の人などに多く新庁舎に来てもらい、なじんでもらえるようにする。

近くに子供達が遊べるような公園を作った方が良いと思います。  
また、保育所や子育て支援教室のような施設を設置すればそこで育った子供達が市役所に親しみを持ち、大人になってからも市役所に入りやすくなると思います。  
エコな建造物のモデルとなるよう、グリーンカーテンなどを取り入れて、一般の家庭でも取り入れやすくしたら節電もできることとなるでしょう。

トイレなど全てがきれいで清潔感がある市役所。バリアフリーにも対応していて、どんな人でも使いやすい市役所。  
子どもなども退くつにならないようにちょっとした遊びの場がある。ホテルのような高級感がある見た目。明るく活気のある雰囲気。

みんなに愛される市役所新庁舎にするためのアイデアは2つあります。  
1つは、地震や津波などの自然災害や、火事に堪えられるような丈夫な建物にすることです。丈夫な建物にすることで、自然災害の避難場所にもなり また、弱っている部分をなおす費用を使わなくてすみ、市民に安心をあたえられると思ったからです。  
2つ目は、福祉サービスの強化をすることです。近代ではスマホを使わないとできないことが増えてきていて、高齢者が不安に思っていると思う。高齢者の方も安心できるバリアフリー化をしたり、相談できる場を設けたらより良くなれると思います。

私の住んでいる川口市の川口市役所は、生意気なのか、いかにもお金をかけてつくりました感があって、税金を無駄使いしてるなと思ってむかついたので、派手すぎないものかと思う。

色んな人が楽しめる店を置く：子ども→ゲームセンター 中高生→スマホ用品 大人→本  
市役所のシンボル（オブジェなど）を作っておぼえてもらう  
さいたま市の特産物コーナーを作る

こうきょうの場にすればピクニックなどができていいと思う。

市役所の建物をカラフルにする。さいたま市のマスコットキャラクターが週1くらいでグリーティングをする。

市役所と一緒に図書館を建てる。（ホールやスポーツセンター）市役所のとなりに公園をつくる。イベントをやる。  
キツキツにしないで広々とさせて余裕を持つ。休息するスペースを設ける。

市役所に大きなベランダのようなものをつくって、一般人がきれいなけしきを一望できるようにしたり、市役所内にちょっとしたカフェみたいなものをつくってみんなから人気で愛される市役所新庁舎にする。

子どもは関心を持って、大人はなつかしむことができるような和風の市役所、かわらとかつかって城みたいにする

無料で観ることができる映画館とか図書館を造ってその中で来館者にいていねいな態度で対応し、まじめに仕事する。

建物をさいたま新都心からでも目立つ七色にする。そのようにすることで、一度市役所に入ってみたいと思う人が増え、また「彩の国さいたま」の象徴にもなる。

さいたま新都心などにちなんだゆるキャラを作り、小さな子どもからも愛される市役所にする。  
ゆるキャラのノートやペン、消しゴムなど文房具を作って、子どもたちにプレゼントするようにしたらみんなが行きたくなる、愛される市役所になるのではないか。

夜にライトアップ

新庁舎に図書館や市民ホールなどの機能をつけて、市役所に用事がなくてもおとずれる人を増やす

まわりに花をうえる。

厳しくない。かたくるしくない。市役所の中に、みんなが勉強などができる自習スペースを作る。

・かたくるしい雰囲気にならなければ良いと思う。・子供たちのために児童館のような施設をつくる

花をうえる！！木をうえる！！自然をふやす！！

来てくれた人にお菓子配りをする。保育園を作る

外のかべに大きくキャラクターが書かれている。ドラマのロケ地として積極的に貸し出す。お仕事体験ができるようにする。  
コクーンシティと合体させる。夜とかは庭とかを貸し出して、パーティーやイベントができるようにする。桜の名所にする。  
子供が遊べる所にする。とにかくインパクトがありそうなものを作る。海を作る。

提案内容

自分は市役所新庁舎に自習室をつけるべきだと思った。なぜなら市役所は静かなので自習するのにピッタリだと思ったからだ。他にも市役所が率先して皆が楽しめるようなイベントを開きたい。特に祭りをしたりして市役所を活気づける！最後に自分の学校でやっている「目安箱」というものを設置して「市役所にはこういうことをしてほしい」や「こういう施設を作ってほしい」などの市民の意見を取り入れて、それを可能な限り実現することでみんなに愛される市役所新庁舎が出来ると思う。

「みんなに愛される」ということをふまえると、全年齢の人に愛されるということなので、「お年寄りが利用しやすい」ことや、「小さな子供でも楽しめる」ことが重要だと思います。だから僕は2つの提案をします。  
①誰でも利用できる環境を整える。→体が不自由な人も市役所に来ます。誰でも使える環境（例えば、スロープで車いすの人でも段差を登れるようにすることなど）を整えば「良いところだなあ」と世間体に認識されるようになるでしょう。  
②楽しく行政を学べるスペースを作る。→子どもでも理解できて、楽しい学習スペース(?)があれば子どもからも好印象を持たれる(楽しいと感じてもらえる)はずです。

市役所にスロープ、手すりが良いと思います。なぜなら市役所はさまざまな方が利用すると思うからです。スロープの設置をすることで車いすを使っている方でも利用可能になり、手すりの設置をすることはご老人の利用を増やすことにつながります。よってスロープと手すりの設置をするべきだと思います。

市役所にはぜひキッズスペースの導入を検討して頂きたいです。なぜなら、幼児の扱いは大変で、両親には負担がかかってしまいます。さらに、基本的に市役所は静かなので、子どもがさわいでしまうと迷惑がかかってしまうかもしれないという心配する親も多いと思うからです。みんながストレスフリーに市役所を利用するためにも、よろしくお願いします。

自習スペースを増設し、学生が自由に行ききできるようにする。子どもが来たくなるような公園を作る。

図書館をつくって、本を借りれて自習ができるようにする。近くに、売店をつくってそこでは、自習okにする。ちゅうしゃ場をひろめにする。

みんなに愛される市役所新庁舎を建設するにあたって、第一に多様性のある市役所を建設すべきだと思う。市役所を利用する人の中には、小さい子供や高齢者の方だけでなく、身体に障害をもった人たちも訪れる場所です。そのためにもだれもが気軽に利用できるようなバリアフリーを設置すれば良いと思う。また、第二に植物豊かな市役所を建設すべきだと思う。みんながいやされるような場所を作るのも愛される市役所になると思う。

沢山の人が訪れて、リラックスできるような場所にすれば良いと思います。例えば足が不自由な方でも移動がしやすいようにエレベーターを多く設置したり、スロープを設置したりすると良いと思います。他にも小さな子供をつれた人でも安心できる様に、小さな子供が遊べる場所などがあると良いと思います。他にも、市役所の周りに自然を増やして、ベンチなどを設置すれば散歩をしに来た人たちが落ち着いて休める場になると思います。他にもバスなどを作り、沢山の人が利用しやすくすると良いと思います。

- ・市役所新庁舎の入り口や1階に、子どもたちが遊べるスペースを設ける
- ・図書室のようなものを設ける
- ・椅子を多くつくり、休憩スペースとして活用する

駅の近くに建てる。バリアフリーにする。市役所行きのバスを作る。目立つようにする。

交通の便(アクセス)をよくする。やはり不便なところでは不満がでる。市役所周辺に商業施設や娯楽施設などをまとめて完結できるようにする

地域の人々との関わりを大切に施設をもうける。

庁舎内を広くする。→車いすなどの人が動きやすいようにするため。

色々な設備やバリアフリーがととのっており、きれいで従業員たちの態度が良い市役所

市役所に図書館や食堂、プールなどがあると良いと思います。そして、役所にいじめ相談の場所や幼い子供を保護する場所があると良いと思います。

市役所には少し怖い雰囲気があるので、その雰囲気をなくす。

自然豊かで、市役所内が、明るい所がいいと思います。

普通のビルではなく、デザインにこった見た目をした建物

提案内容

市民どうしが入れ合える（コミュニケーションをとる）事を大切にしたいです。そのために私は、3つの事をとりいれていただけると嬉しい事があります。  
1つ目は、親子で遊べるちょっとした遊び場を取り入れる事です。トイレも、親子ではいれるちょっと大きめなトイレをつくっていただきたいです。  
2つ目は、バリアフリーをとりいれる事です。階段の横にちょっとしたエスカレーター、エレベーター等とりいれていただけたら、様々な方が気軽に市役所に立ち寄る事ができると思います。  
3つ目は、市役所の歴史展示です。あまり市役所について興味がない人でも、絵や写真などを取り入れて、大きくあると見やすくていいなとも思いました。

国会でも障害のある人が登院できるようになった今、県庁などにも障害のある人も働けるようにしていき、バリアフリーを庁舎内に増やすべき。

みんなに愛される市役所は、市の人たちに寄りそうことができる市役所だと思います。  
例えば、市役所内で働く人、市役所で多くの手続きをしなければならない子連れの方たちの子供を預かる場所を作る、市役所内のどこに何があるのかを分かりやすくしたマップやデジタルパンフレットなどの作成をすると良いと思います。  
市役所のかたくなイメージを少しでも取り除くために、庁舎の形や内装を暖かい感じにしたり、近くに公園や図書館など誰でも気軽に訪れられるような施設を作ったりすると、多くの人に市役所の存在を知ってもらえる可能性があると思います。  
見た目が他の市役所とは違うやわらかいイメージをもてるようなものなら話題となりより多くの市民から愛されるようになると思います。  
市役所としての機能は保ちつつ、市民に寄りそい他とは違う暖かい感じの市役所が愛されると思います。

私はみんなに愛される市役所新庁舎とは誰にでも親切で優しい場所だと思います。  
私は最近ニュースで難民認定がされない人を取材した特集を観ました。そこで3回以上申請したら強制送還されるという事実を知りました。強制送還されることによりどんなことがおこるかは想像がつくでしょう。そんな人を少しでも減らすために市役所新庁舎を居心地がよくなるような場所であるべきだと私は思います。  
そこで私は市役所新庁舎に相談コーナーや、仮設住宅をつくることを提案します。  
なぜ、この2つを設置なのかというと難民もそうなのですが、私は最初に誰にでも親切で優しい場所と書きました。  
だからこの不景気で住居がなくなってしまった人などに市役所職員が相談、仮設住宅をつくることで安心して生きることができのではないかと考えたからです。

みんなに愛される市役所新庁舎になる為には、staffさんの対応からだと思います。  
対応が悪いというわけではないのですが、かしくまった態度だとこちらがかしくまってしまうので笑顔で対応し、よりそってくれたら、分からない事があっても安心できると思います。  
また、市役所集団に公園やカフェなどが集まれるような場所をつくることで公園等に来た人に市役所を認知させられると思います。

- 老若男女に愛されるために、キッズスペース（おもちゃ）や、老人ホームを内设する。
- 近未来的な作り（モニターではなくプロジェクターなど）にする。
- 誰でも使いやすかったり行きやすい設計にする。

みんなに愛される市役所新庁舎とは、これまでのさいたま市の歴史などがわかるものを展示している資料館や、小さな子供が遊べる遊具がある公園などを設置したり、高齢者や障がい者の方なども安心して利用できるようバリアフリーに気がついたつくり方にするなど、どんな人でも愛着を持てるような市役所新庁舎だと思います。

市役所跡地の歴史も大切にしつつ、市役所新庁舎の宣伝をいろいろな所で活発に行っていくことで、市役所新庁舎の魅力が伝わると  
思います。  
また市役所新庁舎の周りでフェス等を開催するのも良いと思いました。  
なぜなら、フェスを開催することで、人が集まり、その土地の知名度や人気が上がると考えたからです。  
これによりみんなに愛される市役所新庁舎になると思いました。市役所まわりに植物等を植えるのも、華やかになり良いと思いました。

いつも市がきれいで、気軽に話しかけやすい市役所。

笑顔で対応をして、市役所新庁舎をつねにきれいにし清潔感があふれる場所にする。

休憩スポットとして利用されるために市役所内に水を用意する。災害などが起きた時に頑丈で簡単にくずれないような建物にする。

若者にもその市に関心を持ってもらうためにボランティア活動を行う、又は費用をおさえたイベントなどを積極的に行う。  
市役所でのめんどくさい手続きなどを全てIT化し、どこでも手続きをできるようになることでコスト削減になる。  
また、市役所という概念を無くし、カフェ的なものを少し作ってあげてもよいと思う。  
もう市役所なんてIT化出来ればいらないと思う。IT化できるようがんばってください。

- 休める場所・商業施設を入れる。（飲食店など）
- ホテルを作る
- 子供が運動する場所
- 誰でも便利に使える施設
- プール、ジムを作る、無料施設
- 歴史資料を展示する

市役所の施設の中に飲食店やオフィスビルを造り、市民が気軽に利用できる場所を作る。  
さいたま市の夜景を一望できるような高層ビルを作る。  
隣の建物にさいたまの代名詞と言えるホテルを作る。

提案内容

中に子供の相談できる場所をもうけて、子どもたちの楽しめるようなイベントを定期的にする。  
仕事のしやすい環境を作り市をかせい化させるような市役所を作る。  
市の子供たちがつかえる所にして学童的なものの中に作ってくらしやすい市を作っていく。  
体を動かせるような場所を近くに作り楽しいくらしのようなことができるようにする。  
市役所でスマホ充電できるようにする。

大きい建物にし、市役所の存在感を見せる。外観をきれいにし、市役所に入りやすくする。  
市役所の魅力を発信する。スタッフの対応が親切で不快感を覚えない対応をする。  
警備をしっかりし、危険に対応する。バリアフリー化を進める。(ロープ、エレベーター、介助人など)

ごみのポイ捨てなどの環境問題に配慮したクリーンな場所にできれば、みんなが愛着を持って「大切にしよう」と思えるとおもいます。  
また、バリアフリーなども取り入れて、どんな人でも利用することができるような場所にしたら、たくさんの人が愛着をもてるようになると思います。

大きい図書館をつくる 公園にする 学生が気軽に遊びにこれる施設をつくる 家賃が安いマンションをつくる

- ・市役所の周りに自然を増やす。
- ・市役所の中に他の施設を作る。
- ・市の文化などをまとめて飾るさいたま市文化展を作る。
- ・売店を作る。
- ・市を支える施設になる。

緑をふやしたりする。地いきの魅力を発信したりするポスターがあるといい。  
地いきの特産物でつくった料理を食べられるところを作ったりすることなど。

- ・印象に残るマスコットキャラクターをつくる
- ・市役所の近くに図書館などつくって、その中に市役所の歴史などの資料をおく、見やすくわかりやすいようなポスター(まんがのようにイラストで説明すると、小学生も見やすいと思う。)みたいなものをはる

- ・公式InstagramやTiktok、ツイッターを開設する。
- ・ご当地キャラクターを新しくつくり、みんなに親しまれるようなデザインにし、市役所に沢山飾る。

- ・めっちゃくちゃきれいで近未来形の建物にする
- ・町が見わたせる観覧車をつける
- ・つなが竜又ウをもうちょっと美化させて市役所に並べる
- ・公式インスタやTiktokを開設する

具体的に市役所新庁舎がどのような場所になっているのかわからないのでなんとも言えないんですけど、市役所新庁舎はまず市役所自体がみんなにとって必要な時に行くと思うので、普通に通りかかった人と市役所の方が挨拶していけばお互い晴れやかな気持ちになるし、またここに来て大丈夫だと思ってもらえると思うので、それで次第に愛される市役所新庁舎になるんじゃないかなと思います。

より地産地消を促進させ、地元から愛されるようにするため、地元の野菜の直売所を併設させる。  
こうすることにより、新鮮な野菜を地元へ届けることもできて、地元で頼りになる存在になる。  
よって、みんなから愛されることは明らかである。

建物をとりこわさず、リフォームしたりして、お仕事体験ができるようにする。市役所跡地にホールや図書館をたてるのもあり。  
でっかいたてものにしてゲームセンターや家電量販店をつくる。

市役所をただ市で受付や手続きのサポートをするだけではなく、市役所内に多目的室や体育館などのみんながふれあって遊べる空間をつくることを提案する。そうすることで、市役所がにぎやかになり、運動不足も少し解消される。  
また、埼玉県で有名な場所を紹介してどこが良いか、どういうところが良いかを書いておくところをつくることでどこに行くか観光客にも伝えられます。  
市役所の中に関してはエレベーターや段差を減らす。ピクトグラムを使って外国の人にも分かりやすいようにする。  
このようなことを行えばいいと思う。

ショッピングセンターや飲食店との複合施設にして、気軽に立ち寄れる場所にしたいと思う。  
外国の方にも優しいようにたくさんの言語での案内をしたり、高齢者や妊婦さんなどにも配慮した設計にする。  
子連れの人も子どもが退屈しないようにキッズスペースとかつくってみてもいいと思う。

市民が他の市民などに自慢したくなるような市役所にするために、私はキレイで清潔な市役所にしたいと考えます。  
例えば市役所とは私達にとっては暗くて事務的で近寄りがたいところですが、明るくてまた行きたいと思わせるために壁が白く塗ってあったり、ガラスなどを多くとり入れたり、ふきぬげがあったり、緑の木などを建物中にとり入れたりすることが必要ではないでしょうか。  
また子供達も近寄れるように、図書館やカフェスペースまた自習スペースなどがあっていいと思います。  
もっと言うならばレンタルスペースなどもあったら楽しいのではないのでしょうか。例えば誕生日会に使用したり、会議をしたりできるスペースです。子供も大人も利用できます。屋上などに公園のような人工芝のスペースがあったりしてもピクニック気分を都会の中央で楽しめるのはとてもいいアイディアだと思います。  
また職員の方も爽やかな人が多いと思うので、建物中にかがみを数多く設置することで意図的に身だしなみを整えさせることによって髪の毛を整えたり、ネクタイを直したりできると思います。  
あと匂いもインクの匂いなどしてThe市役所にするのではなく、さわやかな匂いにしたらもっといいです。

提案内容

市役所はやはり重たいイメージがあるので、庁舎内や側に公共の誰でも行きやすい施設（図書館など）を造ることで愛される市役所新庁舎になると思います。

みんなが利用しやすいようにするために多目的トイレなどを設置し、バリアフリーを心がけるようにすると良いと思います。また、最新の流行のデザインを採用することによって庁舎の見た目にも魅力をつけると良いと思います。さらに、いざという時の避難所に指定することで存在をアピールすることができると思います。

市役所には無機質なイメージを持つ人が一定数いると思うので、建物内外に多くの植物を配置し、常に自然を感じられるような場所にする事で、無機質なイメージを解消し、市民が訪れることに楽しさを感じるようになると思う。また、噴水等の水を用いた設備をおき、夏に涼むことができるような場所にする事も、みんなに愛される市役所になることにつながるのではないかなと思う。

レクリエーションが豊富な市役所。

- ・近くにあるコクーンシティでの映画の紹介（パンフレットなど）を置いて販売する。
- ・コクーンシティやまわりのお店のマップ、紹介パンフレットを作成する
- ・車椅子などを気軽に借りられる場所をつくる。

わざわざ愛されるような市役所にするのではなく、他のことにお金を使ってほしいです。例えば、介護保険、育児給付金など。もし、愛されるような市役所にしたいのなら、中に高級ホテル（市民無料）＋サウナ付き。高級レストラン（市民無料）。市役所に訪れた人限定で、“お金プレゼント”を行うことで、とても愛される市役所になると考えられます。人間というのはそういうものです。

図書館や公園などの公共施設にすればいいと思います。私は図書館が好きなので、自習室や飲食スペースなどがある図書館だと、たくさん訪れたいです。昔の道具などが置いてある博物館に小さい頃行ったことがあって、あまりないと思うのでそういう施設が欲しいです。博物館なら子どもから大人まで訪れると思います。定期的に市民が交流できるイベントを行ってほしいです。自治会ごとの集まりはよくあるけれど、市での交流はあまりする機会がないので、市役所で何かイベントを行えばいいと思います。市役所は用がないと訪れないので、外観がきれいな建物だと印象に残りやすいし、誇りに思える場所になると思います

現代の建築技術とゴシック様式を融合させ、国内外にほこれる優美で豪華な作りであると良いと思う。

- ・イベントをたくさん開催する。・小さい子から老人まで安心して遊べる公園を、新庁舎におく。

子供が行っても楽しめるようなワークショップをつくったり、町の歴史についてなどを学べる所をつくる。また、まどをたくさん設置し、市役所内を太陽光で明るくする。

屋上からの眺めが良く、木と緑が良く合い、オープンな市役所。駅から直接行ける市役所。地下にちょっとしたスペースを設ける。

前の浦和にあったさいたま市役所からいきなり大きく変えてしまうと慣れない人がたくさんできてしまうと思う（特に浦和住みの人）なので、新しくさいたま新都心にできるさいたま市役所の周りや1階部分に今までの浦和のさいたま市役所の風景の写真などの展示を行い、さいたま市役所の伝統や歴史を後世にも残していきけるようにすれば、今までの浦和のさいたま市役所に慣れてしまっ、さいたま新都心のさいたま市役所になじめなそうな人も、より短い期間で、新しいさいたま市役所になじめるようになると思う。

- ・市民の意見を身近に感じることでできるものを設置する。→目安箱など。
- ・市役所の近くで何かイベントを開催して、気軽に訪れられるようにする。
- ・子供が遊べる広場や、市民が誰でも利用できるカフェスペース、展示スペースなどを設置してみる。
- ・24時間利用できるオンラインサービスなど

さいたま新都心にはさいたまスーパーアリーナがあるので、ライブ等のついでに市役所に行ってみようと思えるような所にしたらみんなに愛されるかなと思います。「市役所」と聞くとだいたい人はちかよりがたいところだと思います。なのでそのイメージを打ち消すような市役所を作ったらいいと思います。たとえば、カフェのようなおしゃれな感じにすると若い人たちも市役所に好感が持てると思います。また、自由スペースを設けることで学生が勉強したり、大人が仕事することができます。市民同士で意見を伝え合うことができるのでとてもいいと思います。

大人たちにだけわかりやすくするだけでなく、子供たちが楽しめる場所、（体験ブースや遊びながら理解できるもの）などを設置すると、子供たちも集まってきやすく、来る人が増えて、大事にされると思う。バリアフリーなど、全ての人に配慮した整備があった方が良く思う。（スロープや他言語表記のかんばんなど）かたくなるしい感じを失くせば、どんな人でも来やすくなると思う。

- ・市役所内にワークショップなどを設置して子供達が楽しめる工作などのイベントを休日や祝日に実施する。
- ・子供が楽しめる場を手続きする場所の近くに設置して、親が子供の面倒を見ずにスムーズに手続きなどを行えるようにする。
- ・休憩スペースを作って、高齢者の方も気軽に行けるようにする。

市役所ではただ何かの手続きをするというだけでなく、子供を連れて家族で楽しめるもを市役所の中につくる。例えば、動物と気軽に触れ合うことができる小さい動物園や地元でつくられた野菜を使った料理をお手頃な価格で食べられるレストランを作るなど。後は、市内の小中学生や中学生が同じ学校の子以外とも交流ができるように土・日でイベントを開催したり、今悩んでいることを相談できる場所をつくる。

提案内容

市役所に勤務している方は、愛想をふりまいてください。

- ・ファストフード店みたいにスマイルを用意する。そうすれば、美女、イケメン目当てに来る人が増えると思います。
- ・ゆるキャラをつくる(鳩山町みだいな、コトパンのパクリキャラは避けましょう)
- ・さいたま市民ではないので don't know なのですが、もうすでに愛されてるのではないですか？
- ・市役所で野菜を売る。
- ・市役所でBGMを流す(パワフルで可愛いKPOPがいいです)以上。 お願いします。

- ・まずは通いやすい、通いたいと思わせることが必要だと思うので、今までのとでもかたくなるしげな雰囲気を変えるべきだと思いました。
- ・その方法としては、小さい子供たちが遊べたり、その子供たちの両親が安心して子どもを預けられるような空間をつくる。
- ・または、学生たちに市の政治に興味を持ってもらうために、自習室のような学生にとっての需要が高い空間を設ける。
- ・新庁舎がさいたま新都心になる予定で、若者が多く集まる都市に新庁舎が移るといことだから県民や市民にのみ使えるクーポンや割引を導入する。

コンクリート造りなど見た目に重い雰囲気を受ける建物ではなく、ガラス張りなど軽い見ためにする。  
また、市役所専門キャラクターをつくる。幼い子供むけに用事が済んだらシールをくばるなどして好感度をあげる。  
周りに桜や花を植えてはなやかな雰囲気にする。子供専用の遊べるコーナーなどを内部に設置する。

- ・浦和の歴史展のようなものを展示する
- ・浦和にまつわることのイベントを行う。
- ・子どもが楽しめるような教育系のゲームをつくる

- ・子供に人気になるようなイベントを行う。例えば1か月に1回催し(ショーやお菓子をプレゼントするなど)をする。
- ・親が行きたくなくなるようにする。例えば、市役所に来てくれたら20%offになる商品券をプレゼントしたり、アイドルを連れてきて握手会、そのアイドルに新都心に来てもらうようながしてもらう。
- ・バスターミナルがすぐ近くにあるため、バスの待ち時間に休憩できる場所(冷房が効いて涼しい場所)を確保し(市役所の中に)休んでもらう。そこで新都心の有名な物などをまとめて作ったPR動画を再生する。

木をメインとして作ることで優しい印象を与え、市民の方々にそんなにかたくなるしい場所でないと思ってもらう。  
また、外にもその季節のお花などを植えられる花壇を作る。外に野原のような場所(木、芝生、ベンチぐらいがあるような空間)をつくり子供達が公園のように利用できるようにしたり、犬の散歩などにも使えるようにする。

- みんなに愛されるとは子供から高齢の方まで楽しく触れ合える場所だと思うので次のことを提案します。
- ①市役所を高齢者や市民・子供の触れ合い場所にする。市役所というのは待ち時間の多い場所だと思うので、地域の子供たちとの触れ合い場所を設置するといいいのではと思いました。
  - ②企画展をする・市役所だと難しいかと思いますが、企画展をするといいいと思います。市役所だとあまり行かない人もいると思うので、そのような人も利用できるようにそのようなことをするのも手だと思えます。

敷地内にさいたま市のケヤキの苗木を植え、住民みんなでその成長を見守る。  
また、食堂や中庭など、なるべく開放できる場所は開放することで、市民と市役所の職員や、市議会の議員との距離を縮め、より市民の声をよく聞き、市民の声に市政を行なえるようになるので、なるべく開放を行うべきだと思う。  
さらに、市役所の周りを1周するようなコースでマラソン大会を開催することで、より市民と市政の距離が縮まるので、行うべきだと思う。(バスターミナルの1部の敷地を利用する。)

- ・子供からお年寄りまで地域全員が便利に利用できるような市役所
- ・バリアフリーデザインを取り入れる。(エレベーター、スロープ、点字など)
- ・緑にあふれた場所にするために道に花を植えたり、グリーンカーテンを設置したりする。
- ・暑い時や寒い時の避難所になるように給水器や売店を作る。

埼玉県は晴れの日が多いので、市役所のかべをガラスばりにして日光を入りやすくして入籍や結婚記念日、子どもの誕生日などに写真を撮りたくなるようなフォトスポットをつくる。一般の方々が立ち入りやすい場所にする事で市の政策などを知ってもらうよい機会をつくることできると思う。他にもさいたま市産の特産品を安く売る企画を定期的に関く。  
広い年代の人が一緒に交流できる企画を立てることで地域のむすびつきが強くなり地域活性化につながるとおもう。

市役所で働く人達は地域をもっと良くしていこうと言う向上心や行政への関心をもって、来訪者に対応すべきだと思います。  
また高齢者や大学生などの様々な人が来るので、臨機応変に対応することも大切です。市役所に行く人は高齢者が多いので、高齢にもわかりやすいように、交通の便がよく気軽に行きやすい場所に立地すべきだと思います。

- ・何か市役所のシンボルになれるような、分かりやすいマークを作る。
- ・学生が勉強出来る場所を作れば、いろいろな人が訪れるようになって、認知度が上がると思う。
- ・市民が楽しめるように、大きな祭りを開いて、子供から大人まで楽しめるようにする。

市民に愛される市役所新庁舎は、待ち時間も楽しく過ごせる場所だと思います。  
市役所には毎日多くの人が集まり、色々な作業等があるため、待ち時間が長くなってしまふことが多くあります。  
そこで普段あまり関わることのできない人と一緒に何かの企画で交流できたら、待ち時間も市役所に行く1つの楽しみになると思えます。  
また市全体からアクセスできるように駐車・駐輪場を広くしたり歩道の整備をしたりすることで、ストレスフリーに市役所に訪れることができると思います。  
市役所は行っても暇な場所という印象があるので、誰が行っても充実しているスペースが、みんなに愛されるために必要だと思います。

市役所のまわりを自然あふれるものにする。例えば市役所が開く日に木をうえて歴史とともに成長させる。  
季節ごとに咲いている花をかえてみるなど子どもも楽しめる小さな遊具をつくる。  
さいたま市で行っていることや埼玉県各地についてのクイズをあらゆるところにおき気軽にいけるような場所にする。

提案内容

- 費用があればその令和13年時点で開発されている最新の技術や新しい建物の構造を可能な範囲で設計するとよいと思う。なぜならだいたいのものごとにおいて最初にやった人が一番恩恵を受けるため新しいものを取り入れることで印象に残りかつ市民が愛着をもてるようなものになると思う。
- またイメージをつくるために「さいたま新都心といえば〇〇」のようなマスコットなどを作るとよいと思う。

みんなに愛される市役所新庁舎にするためには、オリジナルキャラクターを作ると良いと思います。新都心をモチーフにしたキャラは土地の人や子持ちの親には親しみやすいと思います。また文化芸術を進めるならばオリジナルキャラのついたファイルを、市民交流なら子供などに市役所ごっこをすることで楽しめるうえ知識も得れるのでやった方がよいと思います。

さいたま市役所のイメージキャラクターを作り市民と交流をし、キャラクターを使って市民と親しみやすくし、もっと身近に感じられるようにする。そして市役所新庁舎に今月の市の様子や市民の方々の素晴らしかったことなどを書いてあるポスターなどを作り、市民の方々が見えやすいところにはる。子どもが来れるように遊び場を作ること子どもに愛されるように市役所新庁舎ができると思います。

市役所内に学生が自習できるスペースを作ったり、カフェなどの休憩できるスペースなどを作ることで、学生に親しまれやすいような空間をつくったり、市役所がどのようなことをしているかをまとめたポスターなどを作って見やすいところにはることで学生の興味関心をそそることができれば将来的に国家公務員が増えると思います。

市役所と市民の距離を近づけるために定期的にイベントを開催したり、市役所のおもしろエピソード的なものをSNSを通じて発信するのはよいのではないだろうか。イベントならば埼玉らしくだるまやひな人形の手作り体験やくわいを使った料理体験など、少子化対策も兼ねたものを市役所内で企画し行うことで、ある意味での市役所の魅力をアピールできると考える。またTwitterやInstagramを介してそれらを宣伝したりそれら各種SNSに質問・意見箱を設置することで、よりよい市にしていくことも可能だと思う。加えて先述したおもしろエピソードや豆知識等を発信していくことで更に市民に愛される市になっていくはずだ。

市役所新庁舎に通りがかった時にきれいだと感じるように市役所新庁舎の周りをお花できれいに飾る。また市役所新庁舎のマスコットキャラクターを作って月に1度でもいいので市役所新庁舎の前にいるようにする。そうすることでキャラクターのかわいさで愛着を持ち市民が誇りに思える。

市役所新庁舎建設予定地の近くにはコクーンシティがあるので、子供を連れた人でも買い物を楽しめるように保育所を通したり、ベビーカーを貸したりすると子供のいる人でもコクーンに来やすくなったり、市役所にも訪れる機会が増えると思う。あとは郵便局を置いたりしても近隣住民の人々が生活しやすくなると思う。

- 独創的なデザインかつ、誰もが一度は入ってみたいと思えるような建物をつくる。
- 埼玉県の名産品を売る。
- 新しいゆるキャラを増やす。
- ゲームのスポットにする。
- なるべく多くの人の意見をとりいれる。
- さいたま市出身の有名人に一日市長をしてもらう。
- さいたま市内の学校が他校とも交流できるような場や機会を設ける。
- カフェの設置。

図書館や自習室など幅広い世代が使える設備はもちろん、地元愛あふれるものを集め、その土地について知ってもらい地域活性化につながる施設を建てる。子育て世代のためにのびのび遊べる施設を建てる。他の地域にアピールするために市役所付近の道は空港にあるような自動で動く道を設置して欲しい。小中学生が行きたくなるようなゲーム用スペースを建てる。

- だれでも活用できる自習室
- 子供たちがあそべて、親が休けいできる場所
- 桜うえて、花見できるところにする
- なつには子どもたちが水あそびできるような、ふん水、屋内に親が休けいできる場所→フードコーナーとか。

- 目を引かれるデザインであるべき、印象に残りやすい！
- さいたまにしか出来ないことをたくさんつくる。
- 利便性向上のため、コクーンや駅からすぐこれるようにする
- さいたま市役所のアプリをつくる。→意見を言ったり、いろいろなサービスをうけとることができる。

新庁舎に子どもでも楽しめるようなものを置くようにする。市役所なので大人のものや子どもがあまり行かない場所だと思われるので、誰もが自由に行けるようにクレーンゲームやコインゲームなど親の手続きなどの子どもが退屈そうにしているときに遊ぶと退屈な時間がなくなると思いました。

- 食堂のような場所を作って誰でもご飯が食べられるようにする。
- ピアノを設置して誰でもひけるようにする。
- 月に一度埼玉の有名な歌手を呼んでコンサートをする。
- Freewifiをつくる。

小さい子がたいくつせず待てるように 小さな遊べるスペースや絵本などが置いてあるスペースがあるといいと思います。待つスペースにたいくつしないようなテレビや雑誌があるといいと思います。

提案内容

- ・市役所内にストリートピアノを置いて、誰でも弾けるようにする。
- ・深谷ネギ販売所を設置する。
- ・有名人とのコラボイベントや、お祭りなどをやる。
- ・一日市長体験や、一日職員体験などを企画する。
- ・市役所でマスコットの動物を飼う
- ・市役所内にレストランやカフェを作る。

- ・さいたま市の中学校、高等学校に通っている中、高校生が市政に参加できる施設があるといいと思う。
- ・今、市全体として取り組んでいる事が書かれている掲示板があるといいと思う。
- ・市役所の中にカフェなどの娯楽施設、リラックスできる場所、一息つける場所があるといいと思う。
- ・フリーWi-Fiがあると良いと思う。
- ・市役所内に保育園などの施設があると良いと思う。

最近ではコンクリートの建物が多いから、外側も内側も木を使って、ぬくもりがあふれる作りになることで、かた苦しい市役所のイメージを取り除けると思う。

駅からのアクセスを楽にして、休けい所などを広く作る。コクーンシティに遊びにきたり、映画を観にきた人が休んだり時間をつぶせるようにする。その上で、休けい所にさいたま市の歴史や文化を紹介する展示などをすれば、さいたま市に興味を持ってくれる人が増えると思う。

みんなに愛される市役所新庁舎とは ユーチューブショートやTikTokなどに市役所役員が投稿して人々からの認知度があがることで愛されやすくなるのではないかなと思う。

みんなが思わず「入ってみたい！！」と思うような奇抜で面白い外見をつくる。普通のビルだと「単なる新しい市役所」などしか思われないと思うのでまずは見た目から、通った人々に興味を持ってもらえるようにする。そして、中も使いやすい、掃除が行きとどいていてきれい、各場所の位置がわかりやすい。バリアフリーが進んでいる。など誰もが難なく利用できる市役所にするのはもちろんのこと、少しくつろげる場所や、まわりより高さを少しだけ高くして、新都心周辺が一望できるくらいの展望台的なものをつくり、一度来た人に「また来たい！！」と思ってもらえるような市役所にする。

市役所の中にレストランなどを作って住民の人が来やすくなる場所にする。小さい子が遊んで持っていられる場所をつくる。マスコットキャラクターのグッズを販売する。ビルの最上階からさいたま市全体を見渡せるようにする。

外に子供が遊んだり大人が休めるような広場を作ってほしい。中に食堂や図書館などの総合施設があると良いと思う。

図書館をつくる、テーマパークをつくる、ショッピングモールをつくる、銭湯をつくる、でかい公園をつくる、イルミネーションをつくる、評判の良い飲食店をつくる、来たら何かもらえるイベントをする、運動するところや図書館、スーパーマーケットをつくる

市役所庁舎内に誰でも無料で快適に利用することができる。自習室を設置する。

- ・ミニ観光スポットを取り入れる
- ・市役所のシンボルとなるような像をつくる
- ・植物園にして華やかな場所にする←年中様々なお花でいるどる←SNS発信をしてとにかくバズらせれば観光客も来ると思います
- ・バーチャル体験ができるスペースをつくって、ももとの市役所と新しい市役所に行けるかのような体験をつくってみる←お子さんから親世代まで受けが良さそう

- ・広場をつくって幼い子や小学生でも遊べるようにする
- ・毎月1回くらい縁日みたいな事をする。
- ・ラジオ体操など人が交流できる場所にする
- ・市のキャラクターの絵を壁に描いたりする。
- ・いろんな季節の行事イベントを行う。

市役所跡地が訪れたい場所になるには、費用を考えなくていいのなら、デジタルを取り入れ、小さい子供達も遊べるショッピングモールにあるような遊び場を作った方がよいと思う。しかし、小さな子供達だけだとすれば、「みんな」には愛されないの、中学生と高校生向けにゲームセンターっぽいのを置き、大人向けにミニ図書館みたいなものを取り入れた方がよいと思う。さいたま市のことを伝えたいのであれば、さいたま市で取れた野菜などの特産物や、地元で愛されている名物料理など、食べ物関係も取り入れた方がよい。

・ストリートピアノのように、ピアノ1台設置して、誰でもやれるようにする。・本の読み聞かせや、折り紙・工作などのイベントをやる。・花をたくさん植える。

- ・ストリートピアノを置く
- ・図書館を併設する
- ・フォトスポットを作る
- ・公園を併設する
- ・売店を作る

今の市役所はあまり気軽に行けるような所ではないので形を行きやすいような物にした方がよいと思う。



提案内容

外観は年齢層に限らず誰もが見て綺麗、美しいと思えるように定期的に作り変えたり、清潔さを保つように定期的に掃除をおこなうようにする。内にあるものは、子育てしながら働いている親が気軽に、きちんと子供を預けられて子供も楽しめる所を作ったり、夏などはウォーターサーバーや熱中症対策のあめなどを受付におき、通勤帰りや散歩中に立ち入りやすくする。  
また、環境に配慮のある市役所になるように建物をグリーンカーテンで覆ったり、1階ではなく、途中の階や屋上に虫や鳥が集まるようなピオトープを作る。  
他には薬局やコンビニ、談話できるカフェテラス付のカフェなど気軽に訪れることができて生活に役立つ設備があったらいいと思う。

みんなに愛される場所は、おしゃれだったり、目をひくような所だと思います。  
そのためには、初め入った時の印象が大事だと思います。なので、色が一色だけでなく、パステルカラーを（市役所新庁舎内に）取り込んでみたり、あとは、庁舎のまわりをはなやかにするのもいいと思います。  
たとえばまわりのウェルカムフラワーをすとか、  
パネルを設置したりするのもがいいと思います。あとは、愛される場所というのは、来やすい場所でもあると思うのです。  
なので、音楽をかけてみる、なんていうのもありなんじゃないかなと思いました。

子供と高齢者の需要はそれぞれ違うのでそれぞれに合わせた場所をつくらばいいと思う。  
例えば子供に合わせるとしたら、遊べた方がいいので、昔の流行のおもちゃで遊べる場所をつくったりする。  
市役所主催のイベントを開催する。例えば、みんなで山登りツアーや工場見学、イチゴ狩りツアー、寺院や神社めぐりツアーなど。  
何でもいから市役所のことをまずしてもらい、そして市役所を有名にしていく。

8年後は今よりも更に、LGBTの人たちの人権を個性を守ろう。という風潮が高まっていると思います。  
そうした世の中にあわせて、例えばトイレを男子トイレ、女子トイレだけでなくLGBTの人用のトイレを設置する。  
男子トイレに化粧室をつくるなど、細かい配慮がされていると、色んな人が行きやすく、安心して過ごせる、  
"みんなに愛される庁舎" に繋がるのではないかと思います。

2つ提案することがあります。一つ目は、インターネットを使って多数の人に知ってもらうことです。  
愛されるには、まず知ってもらわなければ始まらないと思うので、この内容を提案しました。  
二つ目は、市役所のキャラクターを作ることです。キャラクターを作ることによって、市民が、市役所に対して、愛着や、  
親近感が生まれ、市役所が、みんなに、愛されるような存在、場所になり、市民の誇りになると考えました。

木目調のデザイン→人々の心が落ち着く  
小川がながれている→生物が集まり、自然豊かになる。  
さいたま市の歴史が分かるような展示ブースを設置する。来庁者向けに、さいたま市役所オリジナルのスタンプを制作する。  
市役所の一面に、市民ではない人でも気軽に利用できる休憩スペースを設置する。市役所の職員ではない人でも利用できる食堂を設置する。市役所の敷地内に公園を整備し、子育てができる街をアピールする。

市役所新庁舎の付近を緑でいっぱいにする。  
市役所は固いイメージが強く、建物の中も暗く重いことが多いので、光が入り、緑が少しでも増えれば明るいイメージに変化すると思います。また、市役所付近を緑でいっぱいにする事で市役所に用がなくても周りを散歩したり、遊んだりすることができるので小さな子どもからご高齢の方までたくさんの人が訪れる活気のある市役所になると思います。

市役所新庁舎がさいたま新都心になるので、特に休日は人が多く来ると思います。  
コクーンシティも近いので子連れの人もたくさんいるので市役所について学べるワークショップをやったり  
いつでも利用できる図書館を設けるとよいのではないかと思います。そうすれば親子でワークショップに参加したり、  
勉強をしたり本を読むために中高生やお年寄りの方も訪れる者若男女に愛される市役所になると思います。  
また、こうしたことをすれば役所に対する堅苦しいイメージが段々となくなっていくのではないのでしょうか。

さいたま新都心は学生のたまり場だと思っているのでそこに建てるだけで若い人達に目につくと思うが、アニメなどのコラボポスターなどをはれば目につく数をもっと増えると思う。  
また、近くでイベントなども行われるため市役所なりの補助をすればもっと目につくと思う。

普通市役所というものは、用のある大人が行って手続きをする場所であり、用事のない人や子供達にとって親しみやすいものではありません。  
そのため、今までどおりの市役所を新設してもみんなから愛される市役所新庁舎にならないと思います。  
例えば小さい子供がいる親が子供を連れて市役所に来たとすると、親が用を済ませるまでの間子供は暇になります。  
しかし、子供が遊べる場所を市役所内に作ったらどうでしょうか。子供達は親が用を済ませるまでの間遊ぶことができます。  
ここで問題になるのが遊べる場所とは具体的に何かということですが、屋上に遊具を置き、公園を作り、スタッフに安全管理をさせることや、図書館を作るなどすればいいと思います。  
以上のことをやれば子供にとってまだまだ市役所になると思います。

Wi-Fiが強くて、キレイでおもしろ味のある、明るい建物を作る。跡地には広場として開放して、庭にする。  
その町にあったイベントを開きする。市民へメッセージをつたえるためにけいじばんを作る。  
申請などのまど口がわかりやすいようにあんな板などを大きくせつちする。

交通の便をよくする。  
電車の本数や、駅の数を増やす、たぶん、県庁はとて大きいので、たくさんの人を収容することができるので、定期的に、  
地域の人々をあつめて、さまざまなイベントをすることができる。  
また、高齢者も集めて、子供たちに、伝統なあそびをおしえることができる。

## 提案内容

- キッズスペースをつくる。
- 市役所に保育園をつくる。
- イベント（人気アーティストを招く）などをひらく
- 独特のデザインに建物にする。
- バリアフリーに特化している。
- 木目調にすることで、目にやさしいデザインにする。
- 迷子にならないように道を分かりやすくする。

さいたま新都心というと、LIVEなどのイベントが常時開催されている印象がある。  
そこに市役所ができるとなると、多くの人が目になることになるだろうと予想される。  
そこで、スーパーアリーナで開催されているものに沿ったイベントやコラボ商品などを販売して、集客！！！！

市が推進している環境対策をアピールするために、グリーンカーテンや太陽光発電などを設置し、市役所の電力の一部をまかなえるようにする。  
また、障がい者の方や、老人の方が使いやすいように、スロープの設置をはじめとしたバリアフリー設備を拡充させる。  
屋上に、緑あふれる庭園をつくり、市民のいこいの場にする。  
運動ができる施設もつくり、市民の健康意識を高める。  
子育てに困る人が悩みを相談できるコーナーもつくるべきだと思う。  
市役所にレンタル自転車を置き、アクセス向上を図る。

市役所が普段どんなことをしているのか分かるポスター等を貼る。

- 小中高生に優しく、若者の意見が尊重される市役所。
- 無料の食料を配布してくれる市役所。
- レンタル自転車を簡単に借りることができる市役所。
- 水ぞく館があるすばらしい日本初の市役所。
- 日本最大級のゲームセンターを付けた日本初の市役所。
- Wi-Fi環境きょうがとてよい市役所。
- とてきれいで品が良い市役所。
- グリーンカーテンなどがある自然に優しい市役所。
- ジムが付いている市役所。
- 障がい者の方に優しい市役所。

せっかく駅に近くコクーンにも近いので、家族連れの方々がたくさん気軽に訪れられるようにすれば、さいたま市ののみりよくも上がるし、子どもがたくさん遊べる町になると思います。  
近頃公園はボール遊びができなくて、公園の意味がありません！そこで、市役所に運動場を作ればスポーツ向上！  
少しマイナーなスポーツの場所を作れば、選手がさいたま市からでるかもしれないです。  
郡山市のカルチャーランドの横にある子供用の体育館などとてもよかったです。あと、富士見市役所の弓道場やレスリング（？）つきの場所があるのがすごかったです。  
もしそれらが駅前にあったら多くの人口が使用し、愛されるでしょう。新宿の都庁のように展望台を作る！

みんなに愛される市役所新庁舎とは？ お年寄りにも分かりやすい表示にする。  
働いている人の態度、温泉と、サウナとカフェをおいてみる←お年寄りがよるこび  
特産物を販売して、地産地消を目指す。SDGs！！

庁舎自体はあまり広くせずに公園などをつけて子連れで来る人を多くする。  
自由に意見のきける目安箱を設置する。  
課題などを子供たちの目の届きやすい所にはって課題を認知させる。

テーマ1について、市役所はしまるのが早く、若者などが立ち入るイメージはあまりない。  
なのでしまる時間を遅めて店やゲーセンなどの遊びスポットをつくるべきだと思う。遊びスポットも市のもうけとすることで、市にも沢山金が増えるのである。

市役所の中に子供が遊んだりできる室内公園みたいなものを作って、誰でも市役所を待ち合わせ場所にできるようにすれば愛される場所になると思う。

バリアフリーを意識した作りになると良いと思います。  
さいたま新都心はバリアフリーを意識した設計になっていると聞いたことがあるからです。  
また駅から直結にすれば、初めて訪れる人でも行きやすいかと思ます。

市民みんなから愛される市役所にするためには、清潔感・使いやすさ・集いやすさの三つが重要になると思う。  
これらを実践するには以下のことを心がけると良いと考える。  
まず一つ目の清潔感は、明るい色を内装に使い、職員が積極的に掃除をする姿勢を身につける。  
二つ目の使いやすさは、幅広く人材を雇用することで市民の悩みによりそいやすくなり、気がねなく相談できるようになるだろう。  
三つ目が市役所の訪れるハードルを下げることで人々が集いやすくなるはずだ。以上のことを心がければ、市民に愛される市役所にする事ができるだろう。

駅の近くにあるとはいえ、車を使って市役所に来る人も多くいると思うので、広めのちゅう車場を作った方がいいと思う、お年寄りの利用者も多くいるので、市役所内にエレベーターを多くつけたり、階段の一段一段の高さを低くしたりスロープにしたりするようなバリアフリー化をすすめると良いと思う。

提案内容

- 隣に大きな公園(遊具が充実している)を作り、親子が遊べる所につくる。
- ガラス張りのようなとても綺麗な庁舎をつくる。  
→高層ビルみたいにする。
- 駅から地下で直結で行けるようにする。  
(天気に左右されずにどんな時でも行けるから)

誰でもトイレ的なものをつくる。ちょっとした写真スポットをつくる。市内の小中学校のイベントなどの楽しそうな写真をかざる。1階入り口近くに何かちょっとした飲食店をつくる。コクーンから見て興味を引くような明るい見ためや看板にする。トイレ個室にもトイレがどのくらい混雑してるか出したテレビをおく。

子供や高齢者、障害者、全員が楽しめるような遊具や緑を多く取り入れる。また、庁舎で様々なイベントを開催して人を集める。夏祭りなど。

コクーンシティからも直接通路を作るなどして、行きやすい環境をつくる。駅からも近いので、仕事帰りでも寄れるように、営業?時間を調節する。(仕事に行く前の朝など)誰でもすぐに立ち寄れる場所にすれば、自然と愛される市役所新庁舎になると思う。

図書館や子供も遊べるようなスペースを設置する。規格外の野菜を使用した安く食べられるレストランを作る。さいたま市で作られた農作物を安く、新鮮に販売する。屋上や庭園などを設置し、それをながめられるようなおしゃれなカフェテリアの設置。

アクセスが良く、かつさいたま新都心の特徴である整った街並みを利用して、清潔感のある建造物がある事、定期的に新庁舎の存在を認知させる為のイベントを行う。(具体的には、庁舎での職場体験か、さいたま市内のおすすめ名所の紹介など文化的なものが良い)

市役所と言われたら、あまり子供が行き来できない大人だけの空間というイメージが強いので、子供も気軽に入れる施設にすれば大人や子供にも愛される市役所になると思います。具体的にどのようにすれば良いのかというと、温泉施設を市役所内に設置することです。そうすれば「市役所帰りに家族で温泉」という新しいスタイルをさいたま市が独自にPRでき注目度も高まり、またさいたま市の人々の交流も温泉によって築かれると思うので一石二鳥だと思います!!

市役所に用事がない状態で市役所に行くことは少ないと思うので、市役所に来た時に、お得感があったり、楽しかったりするものが必要だと思う。お得だと感じるものとして、賞味期限が近い物だったり、規格に当てはまらなかった物を販売する自動販売機の導入があると思う。また、さいたま市の資料館として、地元のスポーツジムへの特集であったり、店の紹介などを歴史もなぞらえて紹介していくと、地元感が表れて良い方だと思う。

- 図書館や子供用の施設を作る。
- 外装などをきれいにし、みんなが見やすい市役所にする。
- テレビや新聞などを作って知名度を上げる。
- カフェなどを置く
- 何か市に貢献したらカフェ1杯無料
- 募金するように宣伝する。
- ある程度市にお金を使う。
- 親世代に一番劣る
- 子供とかの支援に力を入れる
- 勉強できる環境を作る。

彩の国なのでレインボーの派手な見た目にする。

なんでも聞くことができ、聞きやすいような雰囲気のある市役所。  
地域の人たちと仲のよくできる市役所。  
地域のことに詳しく考えられるような熱心な心を持つ職員がいる市役所。  
人の役に立ちたいと思う職人のいる市役所。  
外国人の方でも分かりやすい市役所。  
外見が整っていて、見ていていい気持ちになれるような市役所。

市役所内にカフェなどのちょっとした飲食スペースや、体験教室などの、何か作製する催しをすることで、市役所に手続きに来た人や、催しに参加しに来た人たちなどの市民の交流生まれる場所。

- 様々な年齢層に向けてのサービスを提供→若い層…市に貢献すると指定のカードにポイント付与→中年層…スーパーの割引引き券、デパートでの100円券等→高齢者層…ボランティア等の活動をする年金補助
- 市役所の清掃のツアーをして市役所の飾り付けをしたりして、協力してくれた人にプレゼントをする。
- 市役所で子ども向けのショーやイベントを展開する。
- ライトアップする。

ユーモア溢れる建物にするために周りとは少し違うようなカラフルだったり、思わず、見ちゃうようなシンボルがあったり写真を撮りたくなるような建物にするとうごくいいと思います。派手すぎず、地味すぎず、でも可愛くてかっこいいスタイリッシュな建物とかだいいと思う。

提案内容

- ・近未来的なデザインの高い建物であるといいと思う
- ・さいの国なので31階建てだといいとおもう
- ・ホテルを併設するいいと思う
- ・博物館が併設されているといいと思う

- ・市役所に、フリーワイファイを設置して、いつでもスマホをさわれるようにして、退屈することがないような市役所にする。
- ・市役所の、対応出来る窓口を増やして、スムーズに快適に利用出来るようにする。
- ・売店などを設置して、待ち時間に、快適に待てるように市役所を変える。
- ・車がない人なども、簡単に行けるように、交通の便を、今よりも、もっとより良く改善する。(バスなど、色々な方面から、来れるようにする。)

市役所などで長時間並ぶ際、売店などを設置することで、退屈することなく、並べる。  
またFreeWi-Fiを、つなげることで回線を気にすることなく、スマホなどの端末を利用できる。  
高齢者や障がい者のためのスロープや階段以外の坂などを取り付ける。  
目安箱などを設置して、みんなの意見を、会などに反映させる、ひんぱんに、支持率を調査して、50%を保てるようにする

私の意見としましては、市役所新庁舎に以前よりも特化した子育て支援施設を設置することを提案します。  
現在少子高齢化が進んでおり、私たちのような子供が減少する中、児童虐待相談対応件数は年々増加傾向にあります。  
それは核家族化が原因の1つだと考えられると思います。私が幼少期の頃、青森県弘前市に在住しており、そこでは親子で参加が出来るワークショップや子育て支援センター等が豊富で、母親同士の繋がりや子どもの育児がしやすかったと母が話していました。  
そんな母親同士が悩みを打ち解けあえたり、子どもたちの感性を豊かにできるワークショップを開催し、親子共に来やすい居場所作りをしてあげると負担軽減や、また来たいと思える場所になると考えました。どうかご検討お願いいたします。

市役所内で何かの仕事体験ができる。

暑い時や寒い時に休める休憩所は絶対必要だと思います。見た目がキレイだと、入りたくなる。  
オシャレな床とかも、気になって入りたくなる。「さいたま市」な要素をとり入れる。

さいたま市の歴史を学べる施設をとりに造ってほしいです。  
資料館みたいなものですかね、そうすることによって、さいたま市に引越してきた人でもすぐに歴史を学べると思います。

無料の休憩スペースをつくる。テラス席もいいかも。  
あまりサッカーなどのボール遊びができる公園がないので、広い公園をつくる。  
外国人対応もする。  
観光にくる人用にいろいろなオススメスポットをかいたパンフレットを設置する←映え、遊び、休憩、穴場など 市役所にマスコットをおく

子づれの家族でも子供がつまらなくないようにスペースをつくる。

子供連れの方でも安心して集中できるように子供施設などがあるといいと思う。  
さいたま市のキャラクターの人形や、アニメを置き、子供と親、両方安心安全ですし、子供が退屈にはなりません。

鹿を飼う

子供が遊べる施設をつくる。児童館とかではなくアスレチックがあったりする施設。無料で遊べる場所。

- ・みんなに愛される市役所にするには居心地をよくすることが大切だと思います。その為に新庁舎には植物を取り入れ緑あふれたものがないと思います。窓を大きくして太陽の光が差しこむようにするのもいいですね！
- ・無料自習室として学生に学習するスペースを設けて頂けたら嬉しいですね！家ではあまり集中できない学生も勉強に励むことができると思います。

- ・学生に夏の暑さ対策グッズを配る・窓口で営業時間を1時間をのばす・本を借りる所をつくる・食堂をつくる

- ・定期的に地域のイベントを開く。(お祭り)
- ・外国人向けにチラシや案内図を作る。
- ・電子にしすぎず適度なコミュニケーションを取る。
- ・市のキャラクターをグッズにする。
- ・市のキャラクターを紙に描く。(ポスター展)

- ・小さな子供が遊べるスペースをもうける
- ・限定のおかしなども販売する
- ・視覚的に楽しめる物のあるスペース
- ・自由に集まって話し合いなどができるスペース
- ・駐輪、駐車場を小さくても良いのもうける
- ・さいたま市にちなんだ歴史などの資料を読むようにする。

市役所の常識を変える必要があると思う。かたくなるしい印象を変えることが大事だと思う。  
建物がますますかたくなるしいので見た目をちょっとオシャレにするなど色合いを意識するといいと思う。

提案内容

- ベンチイス机など休憩できる場所がある
- 図書館をつくる(学習机も)
- 自販機を設置する
- あいさつであふれるような場所
- ホール和室などバレエやダンスができる場所をつくる
- 庭のような場所をつくる(花とか木とか植えて夏では涼しめるような)

地域のものが食べられるフードコートをつくる。

- キャラクター作り・整備された環境づくり・イベントなどを開さいし公務員と市民との距離を近づける

緑が多く、開放感のある間取り  
質の良い図書館  
市民が学習できる広いスペース  
屋上の再利用(太陽光発電や、カフェ)

さいたま市が行っているイベントなどの案内や展示をしてほしいです。  
あと、さいたま市でがんばっておられる会社とか人とかお店の紹介とかしてほしいです。  
いろいろな人がくつろげる芝生のある広場があるといいなと思います。そこで、キッチンカーとか来て食べたり出来ると楽しいです。  
新都心の駅前には、緑が少ないので広場や、築山とか小さい小川とか作って生態系の観察とか出来ると面白いです。

市役所の中にさいたま市の特産品を売るお店を設けたりすることで、さいたま市在住の方でもよりさいたま市のことが知れたり、さいたま市外に在住の人や外国人の方にもさいたま市の魅力が伝わると思った。  
そして小さな子供から大人まで新しいさいたま市役所に行きたいと思えるような施設(公園、広場、カフェなど)ができるといいかなと思った。  
そして障害者の方にも安心して来られるようにバリアフリーにしたり、外国の方々にもわかりやすく外国語の看板や音声案内などもあるといろんな人が来やすい市役所になるかなと思った。

新庁舎の建設には環境負荷をできる限り低減させることが大切だと思います。  
近年はやはりSDGsが注目されています。  
建物の木材にFSC認証など、認証されたものを使ったり、脱炭素の建物を目指し再生可能エネルギーを用いたり、壁屋根に植物を生やしたりが例です。  
作る→加工する→送る→使う→使った後の各段階で、労働環境や環境保全の取り組みを確認し最善を尽くす。そんな、建物造りの見本を示すのが、良いのではないのでしょうか。

あとユニバーサルデザインを取り入れるなどの誰でも来やすい、誰が来ても安心できる設計が必要だと思います。  
例えば、段差を少なくする。子供もウェルカムな雰囲気、壁におさかなの絵が描いてあるなど。見やすい発色。  
本当に誰でも来れる場所にしたらどうでしょうか。

市民が気軽に利用できる食堂を併設する。テイクアウトメニューも準備し、隣接するさいたま新都心公園を訪れる家族が屋外で食事を楽しめるようにすれば、みんなに愛される市役所庁舎になると思います。